

浸水地域等における 被害地域の浄化槽設置の状況及び 関係業者の位置

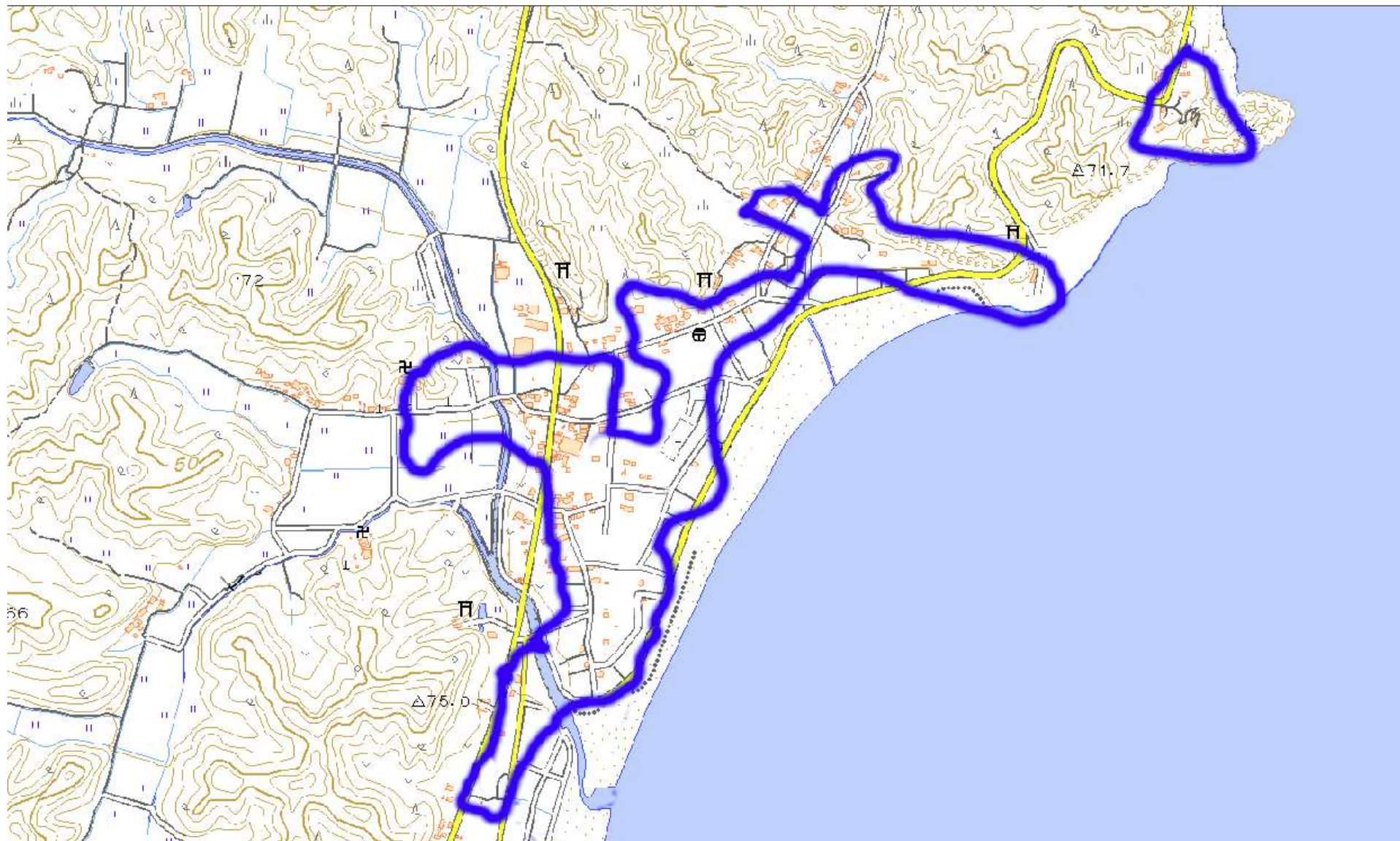
(例: 地図上に手書きで浸水区域の情報を入手した場合)

入手した地図に手書きで記入された被害等の情報は、見
難い(文字等が見に難い)場合、トレース等により解り易い
ものに加工する必要が生じたり、システムに入れること
により、情報の共有や後に閲覧し易くなる。

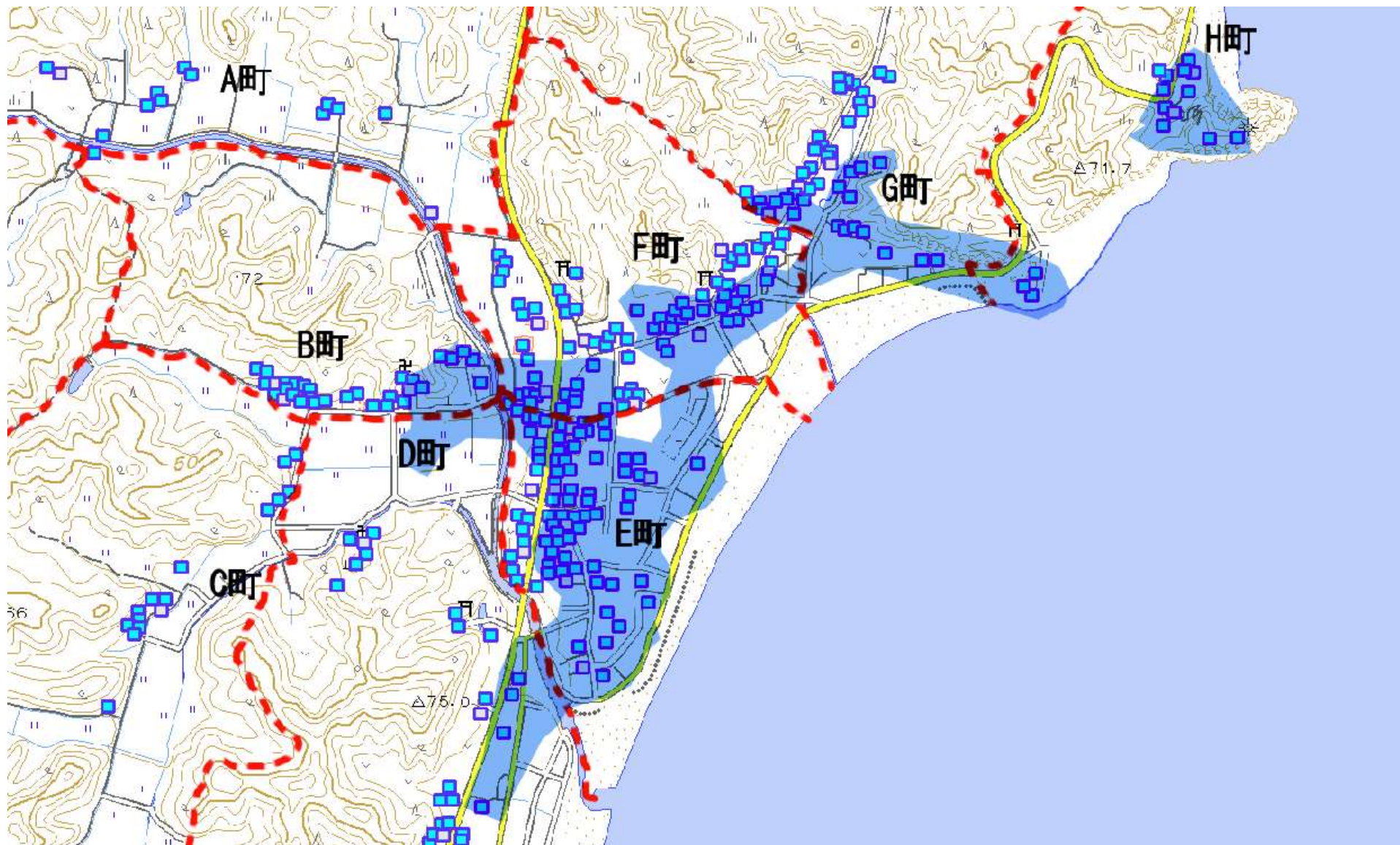
【多角形ツールによる範囲指定、着色、文字入力の機能】

例：町の地図に浸水エリアの範囲を手書きで記録されたペーパーを入手した。

GIS の新規レイヤーに張り付け、多角形選択ツールでトレースしたり、目視で範囲を指定する。



例：指定した範囲を着色し浄化槽位置情報とともに表示させた画面。



例:これに関係事業者の位置情報も表示させた画面

浸水エリアは浄化槽の機械・電気設備に被害を生じてたり、漏電の危険もあると考えられる。このエリアにある関係事業者(E町の清掃業者)の状況を確認するとともに、水が引くまで通行不能あるいは危険であることから、水が引いた後、浸水地域の情報を関係事業者に流し、緊急点検を要請する場合に、この情報を共有して対応すると効果的である。

